

# 山行報告書

京都田辺山友会

報告者 西上 正

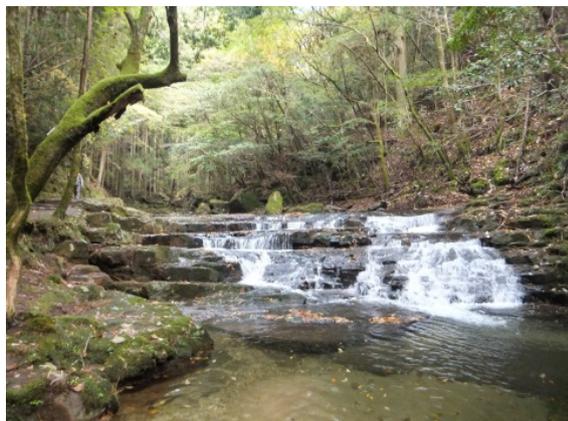
山名	赤目四十八滝溪谷	山行名	赤目四十八滝を歩いて 日本の秋を体感
ルート	近鉄赤目口 ←→ 赤目滝口 ←→ 巖窟滝		
山行日	2013年11月7日(木)	天候	晴れ
参加者	リーダー：西上 正                      サブリーダー：西上素子 男性： 秋月康敏      宮野俊介 女性： 秋月慶子 合計： 5名		

ルート概略図 <p>サンショウウオセンター                  行者滝                  不動滝                  千手滝                  布曳滝                  百畳岩                  荷担滝                  琵琶滝                  巖窟滝</p> <p>は、                  赤目四十八滝を代表する                  赤目五瀑です。これ以外                  に大小の滝が数多くあり、                  四十八を構成しています。</p> <p>(片道 3,290m 所要時間約 90分)</p>	コースタイム					
	地名		時：分	地名		時：分
	赤目四十八滝口	集			着	
		発	10:15		発	
	サンショウウオセンター	着			着	
		発	10:20		発	
巖窟滝(昼食)	着	12:15		着		
	発	13:15		発		
百畳岩	着			着		
	発	13:50		発		
赤目滝口	着	14:50		着		
	発			発		

## 山行報告

下見を9月21日にし、紅葉の見頃を何時頃にしようか思案に明け暮れている内に時間がどんどん進んでいき、その内に色々他の用が入って来てしまいました。その結果、『かなび』に発表が大幅に遅れ、会員、一般の方に十分に情報が行き届かず大変申し訳ないことになりお詫びいたします。

さて当日は、天気も良く行楽日和でした。ただ滝口に向かうバスの乗客は、我々以外に初めて赤目に行くという年配の方が4名と淋しい出発でしたが、次の停留所で地元の小学生40名位



雛段滝

写生用の画板を抱え乗り込んできましたので、車内が一変に賑やかになりました。

所々に紅葉の色付きが見られますが、溪谷全体を色付かせるには未だ数日を要する様です。

また一つ驚いたことは、川魚が結構いることです。特に百畳岩辺りには体長10cm以上の魚が悠々と泳いでおりました。

ヒヤリハット なし

## 赤目四十八滝

‘13.11.07

秋月 康敏

四十八滝は日本の滝群に付される名称で、他に知られるのは「鳳鳴四十八滝（仙台）、日光四十八滝（日光）、那智四十八滝（熊野）、滝畑四十八滝（河内長野）、有馬四十八滝（有馬）他」などがある。

同行者 西上夫妻、宮野、秋月夫婦 5人 （天候に恵まれ暑くもなく寒くもなく快適!）

西上企画で例会として取上げられたが参加者が少なく、しかも前日の予報では小雨が降るかもしれない状況だったので「宮野さんを含めて5人と少ないので・・・」と西上奥さんから連絡があった。

「今年の紅葉はかなり遅れて、本年初めての紅葉散策なので行こう」と促して実施になった。

宮野さんとの歩きも最近減ってきている。彼の博学はボソボソと喋る言葉の中に意外性が多く本当に楽しい方だ。天候と会話に恵まれて家内と共に約8年ぶりの赤目滝を楽しんだ。

近鉄新田辺を8時20分出て赤目口駅に着いたのが9時44分だった。赤目口の駅は初めてだ。バスに乗り換えて赤目48滝入口が10時。ウィークデーなのと紅葉は少し早いので人出が少なく閑散としている。こういう風景は寂しいものだ、これが紅葉の盛りの土・日になると人、人、人でうずまってしまうのだろう。

今日は店の方も何か寂しい顔をしている感じがした。

赤目五瀑は不動滝・千手滝・布引滝・荷担滝・琵琶滝があるが、私は雛段滝がいいと感じた。お雛さんを飾り付ける雛段のような滝で、高さは低いが巾はあり、紅葉に溶け込むような感じがする。いい景色だ。

バスの途中駅で乗ってきた小学生約40名近くは写生ハイクだ。聞いて見ると6年生だ。私の孫は2・4・6年生だがこのように写生ハイクに行ってるのだろうか。そういえば私も小学生の頃に写生会があった、絵が苦手でもいい思い出は少ない。家内は毎回学校の展覧会で表彰されていたようだし、家内のお父さんも画家になるぐらいの腕だったそうだ。写生中の子供達に描いた絵を褒めると堂々と見せてくれ、「うまいね!」と言うと「自分が一番上手なんだ!」と自慢げに見せてくれた。孫達も上手な絵が描けたらいいのにな! 私に似たら無理だろう…。宮野さんとは久しぶりの楽しい歩きだった。



西上奥さんが教えてくれた川柳

\*老人太り 三途の川 乗船拒否

\*手をつなぐ 昔はデート いま介護

笑ってる場合?

あと10年は、お互い楽しく山旅をしよう…

次の西上企画を期待!